

Deltaでは、複数のスペクトルを比較できるように並べて表示することができます. また、複数のスペクトルの表示オフセットを数値で設定することができます. 以下, スペクトルの表示オフセット設定機能について説明します.



- ★ 複数スペクトルの表示方法については, Delta Tips データスレート編(2) (⇒NMDT_0025)を参照してください.
- ★ 複数スペクトルの表示位置のマニュアル調整については, Delta Tips データスレート編(3)
 (⇒NMDT_0026)を参照してください.

① Delta Console ウインドウの[オプション] – [環境設定]を選択する.

⇒「環境設定」ウインドウが表示されます.

| パラメータ オプション | | |
|-----------------------------|--|----------|
| Personal Directory Printing | Data Geometry Colors System Data Integrity Instrument Miscellaneous 700/ | External |
| Author | hmutou | |
| Editor | C:¥Program Files (x86)¥Windows NT¥Accessories¥WORDPAD.EXE | |
| Email Address | | |
| Excluded Network Nodes | | |
| Foreign Network Nodes | scc4 | |
| Job Title | | 0 |
| Language Override | \$ | 0 |
| Site | | |
| SMTP Mail Server | | |
| Workstation Authorizations | | |

魺 JEOL RESONANCE

Delta Tips



- ② Geometry タブ画面の[Layer Offset X]および[Layer Offset Y]に, オフセット値を入力する.
 - ⇒表示オフセット値が設定されます.



デフォルトボタン

- ★ 表示オフセットのデフォルト値は0です. デフォルトボタンをクリックすると、デフォルト設定値へ 戻ります.
- ③ スペクトルデータを表示する. [Overlay]ボタン 💁 をクリックし, 他のデータを選択する.
 - ⇒ 設定されたオフセットで、複数のスペクトルが表示されます.



★ Layer Offset設定の詳細については、「環境設定」ウインドウのバルーンヘルプを参照してください.

2/4

🔊 JEOL RESONANCE

知っていると、ちょっと幸せになれる **Delta Tips**



アレイデータへの適用:

アレイデータについても、同様に表示オフセット設定を適用することができます.

📔 🐌 🕂 🗙 🚰 💺 🐨 🖬 😂 🗳 🚳 🕽 **** 10.0 seconds : tau_interval 20.0 7 .2.0 11.0 7.0 6.0 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0 10.0 9.0 8.0 1 X : parts per Million : Proton

① データスレートウインドウに、アレイデータを表示する.

② メニューバーの[展開]-[オーバーレイ]を選択する.



③メニューバーの[展開]-[展開対象軸の設定]-[Y軸に対して展開]を選択する.

| 展開 データ処理 データ表示 | 解析ツール 補助ツール デー! |
|----------------|-----------------|
| ◎独立スライス | |
| ◉オーバーレイ | |
| ☑拡大の追随 | |
| 展開範囲/ステップの設定 | |
| 展開対象軸の設定 | ▶ ○×軸に対して展開 |
| 展開の実行 | ●Y軸に対して展開 |
| 設定と展開 | ◎Z軸に対して展開 |
| 展開データの削除 | ○A軸に対して展開 |
| リニアライズ(線形化) | ◎B軸に対して展開 |

3/4

Delta Tips



④ メニューバーの[展開]-[展開の実行]を選択する.

⇒ 設定されたオフセットで、アレイデータが表示されます.



★ ショートカットキー[Home]でスケーリングをリセットできます.



4/4

🔊 JEOL RESONANCE